

台湾研修を終えて

3月4日（土）～25日（土）までの3週間、台湾の中国医薬大学北港キャンパスにて実施された中国語研修は全日程を終了し、皆元気に帰国した。今回は、5名の学生が研修に参加し、中国語学習はもとより、文化体験、学生間交流を積極的に行っていた。

到着初日から、学生達はスポーツを通して、現地学生と親しくなるなど、本学の学生の行動力、コミュニケーション能力の高さを実感させられた。また、本学の学生一人一人に、2名の台湾人のチューターが付いてくれたこともあり、日々の生活を安心して送ることができたようにも思われる。もちろん、言葉の面では壁があったものの、本学の学生も中国語で言えないところは英語で伝えようと努力し、意思疎通を図っていた。さらに、研修第二週の週末にはホームステイも実施され、現地の生活様式を体験し、台湾の食文化も理解できたようである。

このように、3週間という短い期間ではあったが、語学学習、文化体験、学生交流、課外活動など、日々忙しいながらも充実した生活を送っていたようである。現地の教職員からは、本学の学生のやる気と行動力は素晴らしいという言葉をいただき、日本では見えなかった彼らの良さを実感した。学生達には、本研修で培った経験を生かし、今後の大学生活をより充実したものにしてほしいと願っている。

学生報告書

①

所属専攻・学年	機械工学科・2年
氏名	嘉多山 和希
報告	<p>私は、今回の語学研修で多くの事に驚くことや学ぶ事がありました。まず、最も驚いたことは、食の文化です。台湾の南寄りの地域では飲み物は甘いものが多く、料理も同じ味付けのものが多く感じました。この体験には大きな衝撃を受け、後に甘い飲み物が多いのは気候によるものであり、味付けは漢方を料理に使用することがよくあるからだと学びました。</p> <p>そのうえ、「ゲテモノ」と思われる料理が台湾には何種類もあり、売られている割には食べたことがある人が意外と少ないという現状にも衝撃を受けました。</p> <p>他には、言語についても衝撃を受けました。理由としては、留学先の学校の少なくとも話をした全ての生徒が英語を流暢に話すことができ、ホストファミリーにも話せる人が多かったからです。ホームステイでは、ホストファミリーに日本語を普通に話せる人がいなく、会話をする際に自分の乏しい英語力にかなり悩まされ苦しい思いをしました。そのため、英語の重要性を改めて感じました。</p> <p>今回は、このような体験をでき、本当に良かったと感じました。</p>

②

所属専攻・学年	マテリアル工学科・2年
氏名	大原 将
報告	<p>私は今回の台湾研修でたくさんの経験をしました。語学力の向上のほかにも台湾の学生と交流したり、ホームステイで台湾の人々の暮らしを実感したり、その国でしか味わえない空気を肌で感じることができました。日本とは違うことばかりで戸惑うことも多かったです。中国医薬大学の学生たちの温かい歓迎のおかげでとても楽しい時間を過ごすことができました。</p> <p>特に驚かされたことは、日本との食文化の違いでした。使われている食材や盛り付け方、値段など何もかもが新鮮で食事の時間は毎日楽しかったです。また、現地の学生は積極的に食事に誘ってくれ、各地の美味しいものや名産料理をたくさん紹介してくれました。食事の時間は自分にとって国際交流の場でもありました。</p> <p>しかし振り返ると、すべてがうまくいってわけではありませんでした。時々、自分の言葉がうまく伝えることができず語学力のなさを痛感したり、北見との寒暖の差からか体調がすぐれない時もありました。そのようなときも一緒に行った仲間たちや、先生の力を借りて最後までやり遂げることができました。このような体験はこの台湾研修でしか味わえないと思います。</p>

③

所属専攻・学年	社会環境工学科・2年
氏名	川崎 大佑
報告	<p>私はこの3週間の研修を経てたくさんの人と出会い、多くの経験をさせていただきました。昨年の夏到北京へ行ったこともあって、落ち着いて行くことができました。しかし、中国本土の文字と台湾の文字は少し違って覚えてるのが大変でした。</p> <p>台湾へ来てまず一番に思ったことは、台湾の人は元気で積極的に行動し、とても思いやりのある優しい人たちばかりだということです。中でも、中国医薬大学の学生のチューターの方達には大変お世話になりました。夜市へ一緒に行った時でも、タクシーを呼んでくれたり、お金の収集をしっかりとってくれて、とても行動しやすかったです。また、自分の食べ物や飲み物を「食べますか」と差し出してくれたりしました。</p> <p>台湾北港の気候は春先なのに温暖で快適で、毎日のように半袖短パンで外でスポーツなどをして遊びました。食事は最初は匂いにあまり慣れなかったのですが、日が経つにしたがって味に慣れていき少し落ち着くようになりました。毎日の生活が刺激的で最高の経験ができました。中国医薬大学のみなさんやその他のお世話になった皆さんに感謝の言葉でいっぱいです。</p>

④

所属専攻・学年	バイオ環境・マテリアル系・1年
氏名	戸邊 佑太
報告	<p>今回の語学研修はわずか3週間という短いものでしたが、とても貴重な体験をすることができました。</p> <p>北見工業大学で中国語の講義は受けていたものの現地の人の言葉は速く、聞き取ることはできませんでした。しかし、台湾の人たちはとても親切で、英語や身振り手振りで意思疎通をしてくれ、生活に困ることはありませんでした。さらには台湾の学生と友達になることもでき、スポーツをしたり言語交換をしたりと、とても楽しい時間を過ごすことができました。そして台湾の授業で習った言葉やチューターに教えてもらった言葉をつかいながら、夜市で初めて注文できたときはとてもうれしかったです。</p> <p>また、バスケットで突き指をし、大学の付属病院の救急で迅速な処置をしてもらい、助かりました。今回は、引率の先生がいたため、言葉の面で苦労することはありませんでしたが、今後長期留学に挑戦する際は、けがの対応も自分でできるようにしていきたいと思いました。</p>

⑤

所属専攻・学年	機械・社会環境系 1年
氏名	山口 天愛
報告	<p>私は今まで中国語に関わる機会がなかったので中国語の知識がまったくありませんでした。ですが毎日3時間の授業を受けることで、0からのスタートでしたが、少しは言葉の意味が分かるようになりました。また、中国語がほとんど話せないため、台湾の学生との会話はすべて英語でした。台湾の学生は英語が流暢で私と同年とは思えないほどでした。自分の伝えたいことが英語で上手く伝えられなかったことが何度もあり、すごく苦い思いをしました。</p> <p>この研修を通して、英語の大切さを身をもって知ることができました。分からないことはとりあえずジェスチャーで表現したらなんとかなることもありました。</p>

【日程表】

<p style="text-align: center;">中國醫藥大學北港分部2017年國際交流學生計畫課程表 2017年3月4日（土）～2016年3月25日（土） 北見工業大学</p>					
日程	時間	内容	場所	備考	
3/4（土）	【女満別発】 8:20	集合	JAL カウンター前	女満別空港線バス 1,000円 <u>7:35（工大前）/8:17（空港）</u>	
	9:20/11:15	女満別→羽田			
	11:50/13:05	羽田→成田（第二） （リムジンバス）			リムジン：2,182円
	【伊丹発】 14:35/15:55	伊丹→成田（第二）			関空で全てチェックイン
	17:30 18:35/22:15	集合 成田（第二）→高雄			<u>搭乗ゲート付近で合流</u> 機内食有・入国書類記載
	23:00/23:20	高雄空港→ホテル			タクシー（310元/台）100元/人 ホテル代：3,903円（日本で支払）
3/5（日）	9:30 10:13/12:45 12:45 14:00	チェックアウト 高雄→北港（バス） 昼食 買い物 入寮 布袋高跟鞋教会 東石漁協海戦市場		バス270元 【宿泊先】北港分部宿舍 雲林縣北港鎮新徳路 123-1 號	
	夜	夕食会	嘉義	東石布袋漁港	
3/6（月）	09:00-10:00	開講式		昼食：弁当（医薬大） 小火車：100元	
	10:00-12:00	中国語授業			
	12:00-13:30	学生との交流会 ホーム先紹介			
	13:30～ 18:00	蒜頭旧製糖工場 陶板窯（アートタイル）			
3/7（火）	8:30～17:00	九族村文化村+日月潭		入場料：580元 片道2H	
3/8（水）	09:00-10:20 10:30-12:00	中国語			
	12:00-13:30	休憩			
	13:30-17:00	水墨画			
3/9（木）	09:00-10:20 10:30-12:00	中国語		*夕方： 日本薬科大学・横浜薬科大学・ 第一薬科大学の学生到着（18名）	
	12:00-13:30	休憩			
	13:30-17:00	養生薬膳教学			
	17:00-	歓迎会	北港青松		
3/10（金）	09:00-10:20 10:30-12:00	中国語			

	12:00-13:30	休憩		※翌日の朝食：各自準備。 土、日：学食なし 日：病院の食堂 18時まで
	13:30-14:30	台湾伝統劇 布袋劇		
	14:30-	自由活動		
3/11 (土)	09:00-18:00	台南台江国家公園 (台南) 安平 (台南) 蓮池潭 (高雄) ホテルチェックイン		朝食：各自持参。 乗船費用：200元 昼食：200元 食べ歩き 高雄ホテル： 四人部屋：3500元 (875元/人) 一人部屋：2500元 三人部屋：3000元 (1000元/人) 夜：黄さん案内 タクシー：500元/台 (ホテル→ マッサージ→火鍋→ホテル) 5H マッサージ：足裏80分1050元 全身110分 1350元 火鍋：750元
	18:00-	夜市		
3/12 (日)	09:00-11:00	駁二芸術区		昼食：サービスエリア 入館料：150元
	13:30-16:30	奇美博物館 (台南)		
	18:00-19:30	台糖 (食事・買い物)		
3/13 (月)	09:00-10:20	中国語		タクシー：往復240元/台 80元/人 昼 (鴨)：ご飯83元/春雨98元 蛙スープ：50/個 夜：ピザ1698元 (283元/人)
	10:30-12:00			
	12:00-13:30		休憩	
	13:30-17:00	自由 (北港中心街)		
3/14 (火)	09:00-10:20	中国語		医薬大学専用バスにて台中へ 台中半日：430元/人 (85+185+160=430) 内訳： 昼食：お弁当手配 (港式) 85元 タクシー代：①310+325=635 ②205+205=410 ③210+225=435 ※タクシー代は8人で割る 1480÷8=185 お茶：160元 戻りは日本薬科大学と合流
	10:30-12:00			
	12:00-13:30		北港→台中	
	13:30-20:00	台中市内見学 彩虹眷村→オペラハウス→ 茶芸館 (耕読園大楽茶館) →一中街→本部→北港		
	21:30着			
3/15 (水)	09:00-10:20	中国語		故宮：260元
	10:30-12:00			
	12:00-13:30		休憩	
	13:30-17:00	嘉義南故宮博物館		
3/16 (木)	09:00-10:20	中国語		※19:00-20:00 日本語会話学生アシスタント
	10:30-12:00			
	12:00-13:30		休憩	
	13:30-16:00	保健穴道按摩教学		
	19:00-20:00	日本語会話	209	
3/17 (金)	09:00-10:20	中国語		
	10:30-12:00			304

	12:00-13:30	休憩		
	13:30-17:00	ホームステイ先へ移動		ホームステイ先への移動費:各自
3/18 (土)	全日	ホームステイ		
3/19 (日)	全日	ホームステイ先→北港		
3/20 (月)	09:00-10:20 10:30-12:00	中国語	102	日本薬科大学:台北へ移動
	12:00-13:30	休憩		
	13:30-17:00	粽作り	食堂横	
3/21 (火)	09:00-10:20 10:30-11:30	中国語	102	
	11:30-12:00	修了式		
	12:00-13:30	休憩		
	13:30-17:00	報告書作成	P C 教室	
3/22 (水)	9:00-12:30	北港→台北		貸切バス 市内交通費:各自 ホテル代:3,375元(約12,500円)
		台北⇄西門町		黄、頼さん案内
		台北⇄瑞芳⇄九份		タクシー片道 205元/台 電車(普通)片道 49元/人
3/23 (木)	全日	台北101・五分埔 華西街夜市		10:30ロビー集合
3/24 (金)	全日	淡水・迪化街・台北		
3/25 (土)	6:10	ロビー集合		125元バス 台北駅(東三門) リムジンバス:2,182円 空港連絡バス:1,000円
	6:30/7:20	チェックアウト 台北→桃園空港		
	7:45	搭乗手続き		
	10:00/14:00	桃園→成田		
	【女満別着】 14:50/16:10	成田→羽田		
	17:55/19:40	羽田→女満別 女満別→北見		
	【伊丹着】 16:55/18:15	成田→伊丹		
費用(実質):15万円(※大学からの補助3万円差引後)				

【研修写真】

